

テーマ：議会におけるインターネット中継の取組について

会 場：滝川市

日 時：2019年10月1日

### 1. 研修・調査内容

現在東かがわ市では市議会の様子をライブ放送（市内三か所）並びに市議会のホームページで録画配信を行っている。より多くの人々がどこにいてもリアルタイムで視聴できるようにするため、youtubeによるライブ配信を行っている滝川市の視察を行った。

### 2. 研修成果

過去に別のシステムで発信していたが、有料化に伴い youtube を採用した。特別なコストは不要で、かかった経費は通信回線、初回のパソコン導入程度であり、ランニングコストも通信費程度である。またカメラがない会場でも、家庭用ビデオカメラを使用することで録画配信が容易に可能となっている。

アクセス数からわかったことだが、同じ内容でも録画したものより、リアルタイムで発信しているもののほうが視聴数が多いことも分かった。配信によりどこまで議会に関心を持ってもらえたかという効果については、明確なアンケート等はないものの配信を乱して参加するようになったという実例や、他市からの問い合わせなどから一定の効果が出ていることが確認できた。滝川市の場合、議場に通信設備がないため、録画したデータを既存回線で別の階にある事務局へ送り、それを事務局の専用PCから配信している。そのため、議場と事務局に複数の職員を配置する必要があるのが少し負担になっているという事であった。専用のソフトも不要でフリーソフトで十分対応可能なことから事務局の負担さえクリアできれば配信導入のハードルは低いと思われる。

その反面、リアルタイム配信を誰もが見られるようになることから、不適切な発言があった場合へのリスク対応も考えなければいけないといわれた。

最後に配信へのコメントについてはオフにしているという事であった。

### 3. 今後の行動計画

関心の高いテーマであっても昼に見に来ることは困難な方は大勢いる。少しでも情報発信を考えたときに youtube による配信は、コストも不要で容易に発信できることから前向きな導入を訴えていきたい。いきなりの導入が難しくても、委員会などをビデオで撮影し配信など様々なモデルケースを試しながら導入に向けた動きにつなげていきたい。議会全体の改革になるため、議会改革推進会議への案の提出などを行うことで進めていきたい。

テーマ：まちづくり会社との協働による取組について

会 場：富良野市

日 時：2019年10月2日

## 1. 研修・調査内容

東かがわ市でも取り組んでいる観光施策。それを充実させるヒントを得るため、既に観光の名所でもありながら、新しい層への呼びかけに取り組んでいる富良野市を訪れた。富良野はラベンダーや長期間放送された「北の国から」などのキラークンテンツが存在するが、ドラマは終了して年数がたっていることから、20代にはわからないコンテンツとなりつつある。またラベンダーについても、富良野でひとくりにされているが、周辺の富良野の名前が付く自治体のものが有名であるなど、富良野ではなく富良野「市」への誘導が今後重要となっている。

## 2. 研修成果

市役所までの移動の間、「スカイライン」のCMの場所だといわれた地域があったが全く分からなかった。いただいた資料を見ると自分が生まれた1975年に放送されたCMだという事であった。このことから、たとえ北の国からといったテレビで有名になったキラークンテンツがあったとしても、それを知ってる世代にしか通用しないコンテンツという事を改めて実感した。観光資源は常に新しい世代への発信が必要という厳しさを今回の視察で学ぶことができた。

もともと圏域全体で観光施策に乗り出しており、その結果多くのデータによる検証が進んでいる。観光協会が法人化していたことから富良野市が中心に活動していた実績もあり、今も定期的にアンケート等を実施し現状把握を行っている。観光に関係ない住民はどのよう理解しているかと聞いたが、報告書の中に経済効果がどのように出ているかを記載することで観光によるメリットがどれだけ出ているか理解を求めていっていると回答を受けた。市民全員が観光によるメリットを感じているわけではないので、市全体への経済効果を伝えるのは非常に効果的な手法と思われる。

また企画に対してデータ分析とマーケティングを重視している姿が素晴らしいと思った。ミッションはもちろん、何のために何をどのタイミングで誰に届けるかを、マーケティングし実施することで、効果の評価も容易になっている。データ分析と観光は密接になっていることを視察から学ばせてもらった。

合わせて観光拠点の一つに活用しているプールも見学できた。屋内プール、特に床面の高さが調整できる可動式床プールを用いることで、すべての小学校のプール設備を廃止し一括利用が可能にしている。当市もプール移設が言われているので、今の機能だけではなく、今後どうしていく課までの計画立案が不可欠だという事を学んだ。なお小学校の利用は休館日をうまく活用しているという事であった。

### 3. 今後の行動計画

観光についてはやはり民間との連携が重要になってくる。そのためにも行政と民間の橋渡しになるべき観光協会の強化が急務と思われる。現在のように看板もない状態ではなく、きちんとPR出来るように改善し、責任者が営業できる環境をしっかりと作っていかねばいけない。これまでも観光については一般質問に取り上げてきたが、今後も継続して取り上げていきたい。